

広報誌 第3号

弥生が丘自治会

25年3月1日発行 弥生が丘自治会 広報誌編集委員

広報誌—3号—発行にあたって

早春の候、会員の皆さんにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は自治会活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

広報3号の発行が諸事情で遅れたことを反省し、深くお詫び申し上げます。

年度末にあたりかえりみますと、今年は例年の事業に加えて、広報誌の発刊と、ホームページ時の刷新という情報発信に苦心しました。一方、コミセンが地域のふれあいの場として多くの皆様にご活用いただきました。特に子どもさんの利用延べ人数が八百名を突破しました。次年度には新役員を加えた『安心、安全の弥生が丘』を旗印に親しみのある、より開かれた自治会運営につとめますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

弥生が丘自治会 会長代行 福井 裕

敬老の日を祝う会が盛大に行われる (敬老専門部)

9月23日(日) 弥生小体育館で、約150名のお年寄りの参加で、マーチング、歌カラオケ、ビンゴゲーム、クイズ、昼食等、楽しい1日を過ごしていただきました。



やよい幼稚園児の
歌でオープニング



全国大会2年連続金賞受賞の富士中
マーチングを楽しむお年寄り



難問クイズに悪戦苦闘?!

特集！！

秋から年末にかけて、いろんな催しが行われました。一挙に紹介します

防災訓練 (防災・防犯専門部)

= 11月17日・弥生小体育館・650名 =

平成7年の「阪神淡路大震災」の痛ましい教訓を風化させない為、参加者全員真剣に取り組みました。

弥生小学校は、登校日扱いで、全児童が保護者と共に参加しました。



防災士による講話



消防士による人工呼吸実演



体育館一杯の参加者

おもちつき大会 (地域活性専門部)

= 12月8日・コミセン・200名 =

みんなで協力し、10うす(30kg)のおもちをつきました。あんこ、きな粉、大根おろしもち、ぜんざい等参加者お腹いっぱいいただきました。今年は、地域の農家の方の協力を得、新鮮野菜の朝市も実施し好評でした。



大会議室満席で～～す！！



会長代行・副会長の名コンビ？



一時長蛇の列ができ、まかないの皆さん大変でした



新鮮野菜市

クリスマス会 (コミセン専門部)

= 12月23日・コミセンサロン・30名 =



松ぼっくりに色がみを張り付け、かわいいクリスマス飾りを作りました

弥生が丘地域人権教育協議会

人権現地学習会を実施！！ = 12月2日 =



12月2日(日) 総勢37名と多くの参加者で、京都市下京区にある、人権研修施設「柳原銀行記念資料館」にて人権現地学習会を行いました。資料館の館長より「崇仁^{すうじん}地域」の歴史のお話を聞き、あらためて人権に対する取り組みの大切さを認識しました。

午後からは紅葉の残る東山界隈を各自散策し有意義で楽しい一日を過ごしました

弥生が丘住民座談会

「弥生が丘の暮らし」課題と地域のお宝を知り3年後 5年後について話し合おう
「誰もが暮らしやすい地域づくり」を目指して!!

◆昨年11月17日に64名の住民の皆さんにお集まりいただき、第1回座談会を実施し、130件余のご意見をお出しいただきました。その内、「気になる意見」を検討委員会で7つのテーマに分けました。第2回座談会（3月8日開催）で、参加の皆さんがテーマ毎に話し合っていたいただき、課題を深めて頂きます。

資源ごみ回収量報告(生活環境専門部)

年度	回収量 (kg)	21年度比 (%)
21	246,610	—
22	261,410	106.0
23	274,150	111.2
24	276,740	112.2

住民の皆様の、資源リサイクル取り組みに対する意識の向上・ご協力で、年々回収量が増加しています。

回収量に対する、三田市からの奨励金と回収業者への売上金を合計しますと、毎年220万円余となり、自治会会計の大きな収入源となっています。

循環型社会を目指し、一層のご協力をお願いします。

エコキャップ累計回収量200kg突破!! (生活環境専門部)

一昨年(23年)5月より取り組みを始めました「エコキャップ回収運動」は、わずか2年足らずの今年の3月で、200kgを突破しました。この量はポリオワクチン100本分に相当します。このワクチンで発展途上国の子ども達100名の尊い命を救う事ができました。回収BOXは、コミセン玄関、弥生小、やよい幼稚園に設置しています。

今後ともこの運動に対し、ご理解・ご協力をお願いします。



ワクチンの本数を、随時園児にお知らせ(やよい幼稚園)

弥生小学校正門前＝朝の登校風景＝
教育実習の学生の皆さん、校長先生が児童たちをお出迎え
「おはようございます!!」の元気な声が飛びかっていた



地域防犯ニュース

最近立て続けに下記の事案が発生しています。各自、十分に気をつけて下さい

- 10月17日(水) 昼間、3丁目地区内で2軒、空き巣被害がありました。手口は、外から目につかない裏口側のサッシのガラスを割って侵入したものです。
- 1月7日(月) 夜～8日(火) 朝の時間帯で、狭間が丘中心に弥生が丘2丁目、南が丘でガレージ内の車で連続8件の類似事案ありました。被害額は8件合わせて現金のみ1000円程度。カーナビ等備品は被害なし。
- 1月4日(金) 弥生が丘4丁目ですの車のウインカーのカバーを(ライター?)で焼く(焦がす)いたずらあり。
- 1月26日(土)～27日(日) 朝(推定) コミュニティセンター近くの、3丁目の民家のガレージ内で車上荒らしが発生しました。車内を物色し、現金約4000円(100円硬貨ばかり)を持ち去り。現金以外の被害なし。
各自防犯意識を持ち、不審者等見かけた時は、110番通報する等自己防衛しましょう。



★行ってきました！「ふれあいバス旅行」

10月31日（水）秋空の中「ふれあいバス旅行」は89名の参加者がバス2台に分乗し8時にコミセンを出発しました。午前中、赤穂の製塩関連製品の工場を見学し、昼食の後、岡山県備前市で備前陶芸美術館に入館しました。陶芸作品、中でも人間国宝「伊勢崎 淳・大地の声を聞く」展の世界を鑑賞後、窯元作家・陶器商（散策）を訪ね17時過ぎに無時コミセンに帰着しました。（民生・上中、記）



弥生会（三田市老連弥生が丘地区老人クラブ）

弥生が丘校区の概ね60歳以上で夫々が培った経験で、地域での新たな出会いを大切に、支え合い、スポーツ、研修会、研修旅行、食事会、茶話会等1年を通じ、四季折々の行事を楽しんでいます。健康でお互いが語り合い、他世代との交流、孤独・障がい・病弱な仲間達との友愛を大切にし、新たな高齢化社会に備えた地域社会を創造し、そして連帯し歴史と体験を共有する仲間です。

主な年間行事は、総会、夏季と秋季の日帰り研修、又一泊研修、お花見、夏季の早朝ウォーキング、グランドゴルフ週2回、月2回のカラオケ、社会奉仕年5回、懇親会（お茶とお菓子で年4回）忘年会、3社参り（初詣）友愛訪問等他、落語漫才での皆でお笑いの時間も設けております。詳しいお問い合わせは会長・倉（559-0789）までお尋ね下さい。ご入会をお待ちしています。（因みに会費は月200円です）

弥生が丘自治会の皆様へ

コミセンボランティアさん大募集！！

現在、10名のコミセンボランティアさんが登録中ですが、さらにボランティアさんを増員し、より便利なコミセンに育てていきたいと考えています。月に1回でも結構です。地域のために、あなたの時間を少しだけ、使っていただけませんか？

ボランティア応募用紙は、コミセン受付カウンターに置いてあります。お気軽にお電話でのお問い合わせはTEL：562-0434（コミセン受付）まで。

ボランティア登録後、活動日を調整させていただきます。



弥生が丘コミセン委員会



—————キ—————リ—————ト—————リ—————線—————

【広報誌の読後の感想・アドバイス、自治会へのご意見・ご要望等】

住所：弥生が丘 丁目 — 氏名：

■コミセン受付、最寄りの班長さんへお渡し下さい。氏名の記入は無しでも結構です■